

公演報告：N響ヨーロッパ公演2020 in ブリュッセル

3月4日、首席指揮者パーヴォ・ヤルヴィと7カ国9都市をめぐるN響ヨーロッパ公演が、ベルギーの首都ブリュッセルで幕を閉じました。

このツアー最終公演は、ベルギー国立管弦楽団の本拠地にして、エリーザベト王妃国際音楽コンクールの会場としても知られるパレ・デ・ボザールで開催され、武満徹《ハウ・スロー・ザ・ウィンド》、ベートーヴェン《ピアノ協奏曲 第3番》、ラフマニノフ《交響曲 第2番》が演奏されました。

ベートーヴェン《ピアノ協奏曲 第3番》のソロは、パリ、ウィーン、ベルリンに引き続きカティア・ブニアティシヴィリが務めました。

会場全体が音楽を楽しむ雰囲気にもまれた、ツアーの締めくりにふさわしい公演となりました。

N響ヨーロッパ公演2020 ブリュッセル公演

2020年3月4日(水) 8:00pm～

パレ・デ・ボザール

指揮：パーヴォ・ヤルヴィ

ピアノ：カティア・ブニアティシヴィリ

武満徹／ハウ・スロー・ザ・ウィンド

ベートーヴェン／ピアノ協奏曲 第3番 ハ短調 作品37

ラフマニノフ／交響曲 第2番 ホ短調 作品27



撮影: Lorraine Wauters(公演写真)